

## 5年生の様子

5年 担任 竹下 京花

5年生は10月19日(木)の区連合音楽会に参加します。子供たちは学校の代表になるということに緊張しながらも、努力を重ねているところです。合唱では、ソプラノとアルトのうち、自分が歌うパートを決めました。自分の音をしっかり歌いながらも、違うパートの音を意識して一つのハーモニーを作り上げることは難しいですが、自信を持って歌えるよう諦めずに取り組んでいます。合奏は、リコーダーをはじめ、鍵盤楽器・音盤楽器・打楽器など様々な楽器を使用し、聞いている人が思わず楽しくなって、会場が盛り上がるような演奏を目指しています。学年合同での練習も始まるので、そこで5年生全員が同じ目標に向かっていくことを実感し、気持ちを一つにして本番に臨んでほしいです。

また、10月23・24日(月・火)、26・27(木・金)に伊豆高原移動教室があります。充実した学びのある2日間になるよう、伊豆の自然についての調べ学習や、班での係決めを行っています。子供たちがやる気いっぱい準備に取り組む姿から、楽しみな気持ちが日ごとに強くなっていることを感じます。移動教室では、普段の生活と違って、常に友達と集団行動をすることが基本となります。時間を意識する、すべきことを自分で考える、臨機応変に行動する、友達と一層協力する、といったことを通して、子供たちのよりよい成長に繋げていきたいです。

## スピーチ大会

学力向上担当 阿久津 陽

6月から、小池小学校ではスピーチ大会が始まりました。話すこと・聞くことに興味をもち、主体的に話したり、聞いたりする態度を養うことがねらいです。

各学年で設定したテーマに沿って、国語科の学習を通して、児童一人一人がスピーチ原稿を書きます。その作文をもとに、学級ごとのスピーチ大会を行います。全ての児童がスピーチを行うことにより、話す力、聞く力が身に付いていきます。学級で代表児童を決め、代表児童はさらに練習を重ねて、全校児童の前で、スピーチを行います。今年度から体育館で全校児童を前にしての発表に戻りました。

全校でのスピーチ大会では、発表をする児童の真剣さはもちろんですが、そのスピーチを誰よりも真剣に聞いている児童がいます。それは感想を発表する児童です。5・6年生の代表が、スピーチ発表者への感想を伝えます。その場で感想を言うのは、とても難しいことですが、メモを活用しながら、感想や励ましの言葉を伝えています。発表する児童には、緊張しながらも、大勢の前で自らの思いを発表する経験を通して自信を付けてほしいと思います。そして、それを真剣に聞き、多様な考え方に触れることで、成長する機会になることを期待しています。